



豪雨 道路冠水頻発

豪雨による道路冠水の頻発を受け、国土交通省は、車からの脱出時に窓ガラスを割るハンマーの性能を調べる方針を決めた。国交省は車両が水に漬かって逃げられるようなハンマー常備を推奨しているが、粗悪品も出回っているとみている。本年度中に、信頼できる商品の特徴や写真を公表し、購入時の参考にしてもらう。

脱出用ハンマーは自動車販売店、カー用品店などで販売。とがった金属の先端を窓ガラスに打ち付けると広範囲が砕け、脱出できる。国民生活センターの調査で窓ガラスが割れない商品が見つかり、平成28年から国が定める日本産業規格

車脱出ハンマー性能調査

国交省、品質ばらつき是正

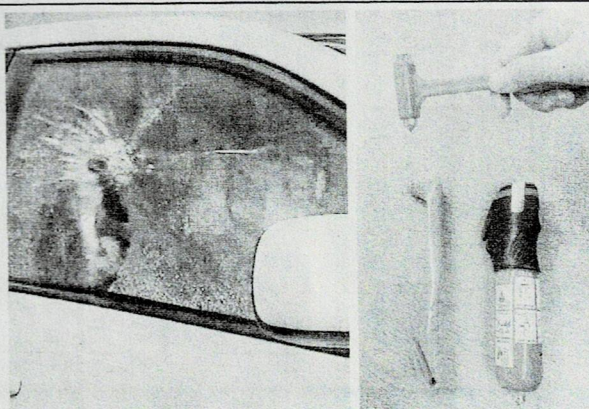
(JIS) 認証の対象となったが、認証なしでも販売でき、品質にはばらつきがある。国交省は商品テストで性能を調べ、高齢者らも扱える重さ、形状かどうかを確認する。昨年の台風19号では、車に乗っていて洪水に巻き込まれるなどして死亡した人は犠牲者全体の約3割を占めた。国交省は電気系統の損傷や水圧で窓、ドアを開けられなかったことが一因と推定。逃げ遅れた際はガラスを割って避難するよう呼び掛けている。担当者は「道路の冠水は思わぬスピードで進むことがある。万が一の際に確実に脱出できる商品を装着してほしい」と話している。

車脱出ハンマー準備を

国交省呼び掛け 大雨時の被害防止

国土交通省は、冠水した道路で車が水没し、閉じ込められる被害を防ぐと、窓ガラスを割って逃げる脱出用ハンマーの準備を呼び掛けている。昨年10月、東日本の広範囲で被害が出た台風19号では、犠牲者の約3割が車中で亡くなった。ホームセンターやカー用品店の価格は数百円から

3千円程度。台風シーズン前に「1台1本の命」の活用が必要になると、網の用意を」と訴えている。国交省によると、冠水した道路に入ると、車内への浸水でエンジンやモーターが止まる恐れがあり、水位が低いうちにドアや窓から逃げるのが鉄則。水位の上昇で、ドアを開けることができ



車の窓ガラスを割る脱出用ハンマー(写真右)と、車内から窓ガラスを割る国交省の職員(同左、国交省提供)

国交省職員が試してみると、座席のヘッドレストを抜き、とがった部分で窓をたたいても割れなかったが、脱出用ハンマーなら、女性が少しの力でたたいただけでも、簡単にガラスは破れた。フロントガラスは、特殊フィルムで2枚のガラスを合わせた分厚い構造のためハンマーでも割れない。ドアや車体後部にこうしたガラスを使う車種もあり、事前の確認を求めている。